

Workcation Week Okinawa（ワーケーションウィークオキナワ）開催のおしらせ

内閣府沖縄総合事務局では、11月13日～28日までの16日間、県内自治体・企業と連携し、Workcation Week Okinawa（ワーケーションウィークオキナワ）を開催します。期間中はResorTech EXPOをはじめ、県内各地で様々なワーケーション関連の取組が開催されます。



休暇だけの沖縄なんてもったいない。
これからの、WorkとLifeを考える16日間。

1. 事業目的

ワーケーションによる関係人口の創出を目的に、取組を効果的かつ持続的に行うため、「Workcation Week Okinawa」というプラットフォームを設ける。

沖縄全域でワーケーションに関わる事業・イベント等の集中期間を設けることで、

- ① アフターコロナを見据え、ワーケーションの可能性を検証し、ナレッジする機会とし、
- ② お互い、不足するリソースを補完し、個々の事業効果の最大化を図る。

また、観光産業とも連携し、ワーケーションを切口に沖縄での新しい中長期滞在型プランの確立を目指す。





内閣府

2. WWO実施概要

日 時：令和3年11月13日（土）～28日（日）

連携先：沖縄県、県内市町村、県内テレワーク施設、まちづくり会社など

取組内容：

① 関連イベントの開催

【例】・「宮古島の地域課題を洗い出そう！～島のことから家のことまで～」

- ・「自治体職員による地域課題の共有セッション」
- ・「沖縄発！&沖縄で起業したい・ワーケーションしたい！起業家ビジネスピッチ」
- ・「アーティストインレジデンス@来間島」
- ・「世界遺産やんばるを走るサイクリングツアー」など

*イベントタイトルは計画中のもので、変更する可能性があります。

② テレワーク施設の利活用の促進

- ・お試しクーポンの提供
- ・使い放題サブスクチケットの販売（ウィーク限定）

③会場：県内テレワーク施設、イベント施設、他

3. 詳細情報

下記、専用HPにて最新の情報が確認できます。

<https://tele-okinawa.go.jp/wwo2021>

The screenshot shows the homepage of the Workcation Week Okinawa website. The top navigation bar includes links for HOME, WWOについて, イベント一覧, 県内情報, and 聞合せ. The main content area features a large image of a coastal road through greenery, with text overlay: "休暇だけの沖縄なんてもったいない。これから、WorkとLifeを考える16日間。". Below this, there's a section for "Workcation Week Okinawa" with the date range "2021.11.13(Sat)-11.28(Sun)".



The screenshot shows the 'About' page of the website. It features a video player with the word "Telework" visible. The page title is "Workcation Week Okinawaについて".

*「Workcation Week Okinawa」の運営にあたっては、多くのサポーター企業やアンバサダーの方々の、プロボノ協力をいただいている。詳細は別添資料またはHPをご覧ください。



4. その他

開催背景 :

新型コロナの影響により、テレワークが定着し、首都圏ではオフィスを縮小する企業も増える一方、地方移住や2拠点生活、地方でのワーケーションが注目され、場所にとらわれない生き方という新しいスタイルが生まれています。こうした時代の流れを背景に、沖縄総合事務局では、一年中温暖な気候や成長するアジアとの近接性という沖縄の地理的優位性を活かしたワーケーションの推進を通じて、都市部の高付加価値業務や高度人材の誘致、関係人口の創出に取り組んでいます。

<お問合せ先>

内閣府 沖縄総合事務局 経済産業部 商務通商課(担当:鶴見、鈴木)

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち2-1-1 那覇第2地方合同庁舎2号館9階

TEL:098-866-1731(直通)



Workcation Week Okinawa

2021.11.13(Sat)-11.28(Sun)



休暇だけの沖縄なんてもったいない。
これからの、WorkとLifeを考える16日間。

なぜWWOなのか？

アフターコロナを見据え、 ワーケーションの可能性を探る。

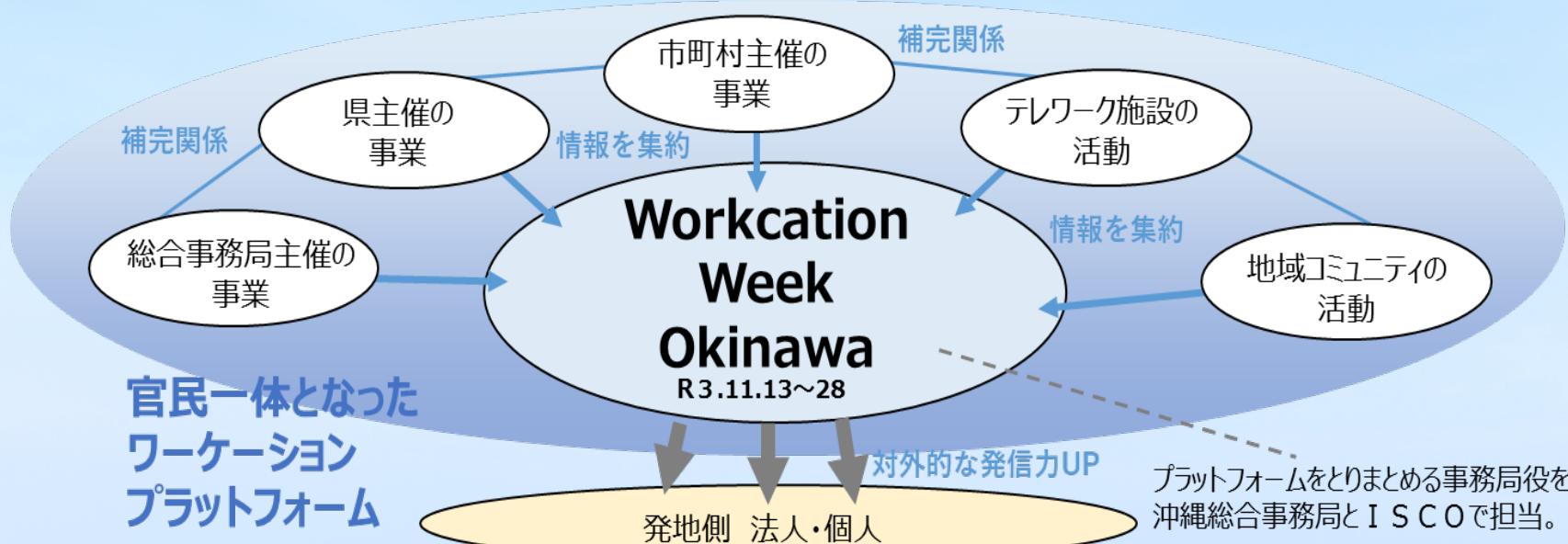
リモートワークの定着によって、「仕事に対する考え方の変化」が生まれ、その先に「生き方の変化」も見られるようになってきました。その表れとして、「ワーケーション」「地方移住」「デュアルライフ」「パラレルキャリア」といった、場所にとらわれない生き方が挙げられます。ポストコロナ時代において沖縄は、「休暇を過ごす場所」としてだけでなく、「自分らしく生きる場所」として選ばれるポテンシャルがあると考えます。WorkとLifeが重なり合うワーケーションを起点に、沖縄を可能性あふれる場所にしたい。そんな沖縄の可能性を多くの人に知って頂く機会として、今年11月13日（土）～28日（日）を「Workcation Week Okinawa」とし、ワーケーションに関連する様々な取組を行います。

プレイヤー同士がつながり、 リソースを補完しあう。

今、ワーケーションを手段に、関係人口の創出、企業誘致、離島の活性化、伝統文化の継承、人材の成長、新しい働き方など、多様なプレイヤーによって、様々な目的で、ワーケーションの取組みが走り出しています。しかし一方で、ワーケーションは、まだ未知なるものです。手探りの今は、互いが連携をはかることで、対外的なプレゼンスを高め、足りないリソースを補完し合い、その結果、個々の事業の最大化を図るべきだと考えます。大切なことは、プレイヤー同士が繋がり合って、ワーケーションの可能性を最大にすること。未知なるものに、答えを出して行くこと。流行りで終わることなく、サステイナブルな地域の発展につなげるために、競争ではなく、共創して行きたいと考えます。

WWOの趣旨と目指す姿

「Workcation Week Okinawa」というプラットフォームを設け、ワーケーション関連事業、イベント、キャンペーンを集中開催し、お互いが連携できるようにします。沖縄全体で発信力のあるヤマをつくり、その結果、個別の事業効果の最大化をはかります。



<WWO連携先>

- ・沖縄県
情報産業振興課／企業立地推進課／アジア経済戦略課／観光振興課／地域離島課／東京事務所／大阪事務所／名古屋情報センター
- ・県内市町村
- ・県内テレワーク施設、まちづくり会社など



一部抜粋

メッセージ

Workcation Week Okinawaは、
沖縄がひとつになって、ワーケーションを盛り上げましょう!と言う構想です。

私たちが「大きな打ち上げ花火をあげたい」という言う話ではなく、
今みんなが関わる、ワーケーションに関連する
事業・イベント・キャンペーン等を、Week期間に集約させませんか、という話です。

ワーケーションは手段です。

関係人口の創出、企業の誘致、離島の活性化、伝統文化の継承、人材の成長、新しい働き方、etc
いろんなプレイヤーが、さまざまな目的で、ワーケーション企画が走り出しています。

しかし一方で、ワーケーションは、まだ未知のもの。

手探りの今は、互いが連携を図ることで、対外的なプレゼンスを高め、足りないリソースを補完し合い、
その結果、個々の事業効果の最大化を図るべきでは、と考えました。

縦割りではなく、横で連携し合って行きたい。

ワーケーションは、誰かのモノじゃないし、発起人にこだわるのもナンセンスです。
市場が小さい今、大切なことは、プレイヤーのみんなが繋がり合って、
ワーケーションの可能性を最大にすること。未知なるものに、答えを出して行くこと。

流行りで終わることなく、サステナブルなものにして行くために。
競争じゃない。共創しましょう。

実施概要

11月13日～28日までの16日間、県内自治体・企業と連携し、Workcation Week Okinawa（ワーケーションウィークオキナワ）を開催します。期間中はResorTech EXPOをはじめ、県内各地で様々なワーケーション関連の取組が開催されます。

日 時：令和3年11月13日（土）～28日（日）

事務局運営：内閣府沖縄総合事務局、沖縄ＩＴイノベーション戦略センター

連携先：沖縄県、県内市町村、県内テレワーク施設、まちづくり会社など

取組内容：①ワーケーション関連イベントの開催

②テレワーク施設の利活用の促進

会場：県内テレワーク施設、イベント施設、他

公式ＨＰ：<https://tele-okinawa.go.jp/woo2021>



①ワークーション関連イベントの開催

ウィーク期間中は、連携する団体・企業が、県内各地で新しい出会いや発見を提供します。

イベント情報は、随時ホームページ上で更新しています。（下記は一部抜粋）



2021/11/25～11/28 沖縄コンベンションセンター 沖縄大交易会実行委員会

9th沖縄大交易会2021



2021/11/18～11/19 沖縄コンベンションセンター リゾテックEXPO実行委員会

ResorTech EXPO 2021 in Okinawa



2021/11/20,22 名護市、本部町 特定非営利活動法人ツール・ド・おきなわ協会

WORKCATION WEEK OKINAWA サイクリング体験



2021/11/13～11/28 宮古島市 一般社団法人離島未来ラボ

ヤッカヤッカコリビング@来間島
アーティストインレジデンスプログラム



2021/11/20 オンライン OKINAWA GRIT 代表 遠藤美弥子（みやねえ）

オンライン開催！地域を豊かにする観光系の記事づくり「オキグリのライター講座」入門編



2021/11/13～26 ハイアットリージェンシー瀬良垣アイランド沖縄 ハイアットリージェンシー瀬良垣アイランド沖縄

【ハイアットリージェンシー瀬良垣アイランド沖縄】ワークーション無料モニターを募集



一般社団法人
日本スタートアップ支援協会

11/17～20 オンライン 日本スタートアップ支援協会

【起業家向】IPO経営者やエンジニアによる壁打ち&資金調達メンタリング



2021/11/18 10:30～12:00 沖縄コンベンションセンター 内閣府沖縄総合事務局

沖縄型ジョブケーションセミナー



2021/11/13～26 北谷町 デポアイランドトラベル

デポアイランド 親子ワーデュケーション



2021/11/19 18:30～21:00 豊見城市、オンライン 株式会社コノ街デザイン

ヨブラドロップイン利用＆マッチングプレ交流会

②テレワーク施設の利活用の促進

参加テレワーク施設に、共通チェックイン用アプリを導入します。

- ①WWO期間中は、合計4000円分のお試しチケットをプレゼント。
- ②長期滞在者向けには、WWO期間中、使い放題のサブスクチケット（9,800円）を販売。

- ・WWOに来るお客様に、施設を体験・回遊していただきます。
- ・県内企業にテレワーク施設を、体験利用していただきます。
- ・実態把握が難しいワーケーションのマーケティングデータを取得し、参加施設と共有します。



・How live タイムズビル店



・How live ライカム店



・How live 読谷店



・How live 名護宮里店



・How live 宮古島店



・宮古島 ICT 交流センター



・アジュールベース (Lagoon)



・ユインチホテル南城



・屋我地ビーチ



・C.O.L



・HER 80

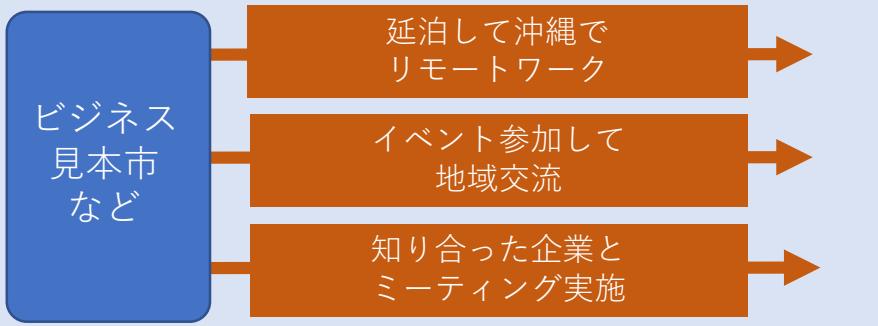


・TOYOPLA

WWOの過ごし方

①出張からの、ワーケーション

ResorTech EXPO、大交易会等、
出張で沖縄入りした方。
延泊することで、ワーケーションを体験。



②WWOの機会に、長期滞在を楽しむ。

WWO期間中はdropinによりお得に
テレワーク施設がご利用できます。
自治体等のイベントに参加して、
地域との交流をはかることもできます。



③県内企業が、テレワークする。

WWOをきっかけに、県内企業の方も
テレワークしてみてはどうでしょうか。
新しい出会いや発見が生まれるかもしれません。



WWOをプロボノで支える人・企業（アンバサダー）

沖縄のワーケーション課題のひとつに、情報発信があります。「沖縄でワーケーション＝海を見ながら仕事」という、魅力の一部しか伝わっていません。沖縄でのワーケーションは、もっとたくさんの魅力に溢れおり、沖縄を愛するアンバサダーの皆様に、情報発信の協力をお願いしています。



有木 真理
■株式会社リクルートライフスタイル沖縄 代表取締役



石川 貴志
■一般社団法人Work Design Lab 代表理事



上原 仁
■株式会社マイネット 代表取締役社長



大瀬良 亮
■株式会社KabuK Style 社長



椎野 磨美
■株式会社環 執行役員 CHO (Chief Happiness Officer)



高木 紀和
■株式会社リゾートワークス 代表取締役



田中 邦裕
■さくらインターネット 株式会社 代表取締役社長



常盤木 龍治
■EBILAB取締役 ファウンダー CSO CTO



橋本 正徳
■株式会社ヌーラボ 代表取締役



松本 国一
■富士通株式会社 シニアエバンジェリスト

WWOをプロボノで支える人・企業（アンバサダー）

沖縄のワーケーション課題のひとつに、情報発信があります。「沖縄でワーケーション＝海を見ながら仕事」という、魅力の一部しか伝わっていません。沖縄でのワーケーションは、もっとたくさんの魅力に溢れおり、沖縄を愛するアンバサダーの皆様に、情報発信の協力をお願いしています。



糸浦 龍一
■元総務省官僚
■一般社団法人 官民共創
未来コンソーシアム 理事



森戸 裕一
■一般社団法人日本デジタル
トランシスフォーメーション推
進協会 代表理事



吉越 輝信
■SAPジャパン株式会社
エヴァンジェリスト



池田 大志
■複住スタイル コンセプター
■株式会社ヤタガラスプロ
ジェクト 代表取締役



田宮 一夫
■一般社団法人日本テレワー
ク協会 専務理事



花牟礼 真一
■株式会社かねひで総合研
究所 代表取締役理事長



斎藤 晴久
■株式会社AnyWhere
代表取締役



福島 健一郎
■アイパブリッシング株式
会社 代表取締役



中川 悠介
■アソビシステム株式
会社 代表取締役



押切 加奈子
■合同会社awabar沖縄
代表社員

WWOをプロボノで支える人・企業（サポーター）

ワーケーションウィークは、多くの企業・団体との連携によってカタチ作られています。特に、サポーターの方々には、持っている専門性を可能な範囲でプロボノ提供して頂いています。



WWOをプロボノで支える人・企業（ロゴ作成）

“ワーケーションを通じて人と人がつながり、その輪が、大きくなっていく”という思いが込められたロゴマーク。実は、「新しいコトにチャレンジしたい」という、富士通の一般社員の方に、プロボノで作成していただきました。

永尾 瑛里菜さん (Erina Nagao)

富士通株式会社
Employee Success本部
Employee Relation統括部

<日頃の業務>

ライフサポート(福利厚生)を扱うチームとして、カフェテリアプランの企画・運営、財形制度・持株会の運営、保険制度(団体保険・団体扱保険など)の運営

<参加動機>

デザイン部門と連携して仕事をする機会があり、自分の伝えたいことがデザイナーを通してすることにより、新しい伝え方が生まれたこと、選択肢が増えていく過程が面白く、学んでみたいと思いました。また、直感的に行動することが年々難しくなっていて「やらなかつた後悔」が増えていたので、今やりたいことをやる機会があるなら挑戦してみようと思い参加しました。

デザイナー未経験ということで、本ロゴはなんとパワーポイントを駆使して作成頂いています！（事務局コメント）



さあ、WWOに行こう！！

最新情報はWWOサイトへ

<https://tele-okinawa.go.jp/wwo2021>



テレワーク施設の検索は
沖縄ワーケーションガイドへ

<https://tele-okinawa.go.jp>



WWOコミュニティは
Facebookグループへ

沖縄ワーケーションガイド

概要 広告 受信箱 お知らせ



WWO 沖縄ワーケーションガ
イド
@teleokinawa



【お問合せ先】

内閣府沖縄総合事務局 経済産業部 商務通商課

Mail : teleoki@meti.go.jp TEL : 098 - 866 - 1731 (鈴木)

沖縄ITイノベーション戦略センター

Mail : telework@isc-okinawa.org



沖縄における滞在型テレワークが目指すところ

関係人口（法人・個人）創出による、地域経済の発展

新型コロナの影響により、テレワークが定着し、首都圏ではオフィスを縮小する企業も増える一方、地方移住や2拠点生活、地方でのワーケーションが注目され、場所にとらわれない生き方という新しいスタイルが生まれています。こうした時代の流れを背景に、沖縄総合事務局では、一年中温暖な気候や成長するアジアとの近接性という沖縄の地理的優位性を活かしたワーケーションの推進を通じて、都市部の高付加価値業務や高度人材の誘致、関係人口の創出に取り組んでいます。

「リモートで仕事をする事への変化」「仕事に対する考え方の変化」が、「生き方の変化」へ。

場所にとらわれない生き方



リモートワークが可能にする、都会と地方の新しい関係。

関係人口の創出



地域課題の解決 / ビジネスの拡大 / 地域人材の成長 など

沖縄総合事務局のこれまでの取り組み

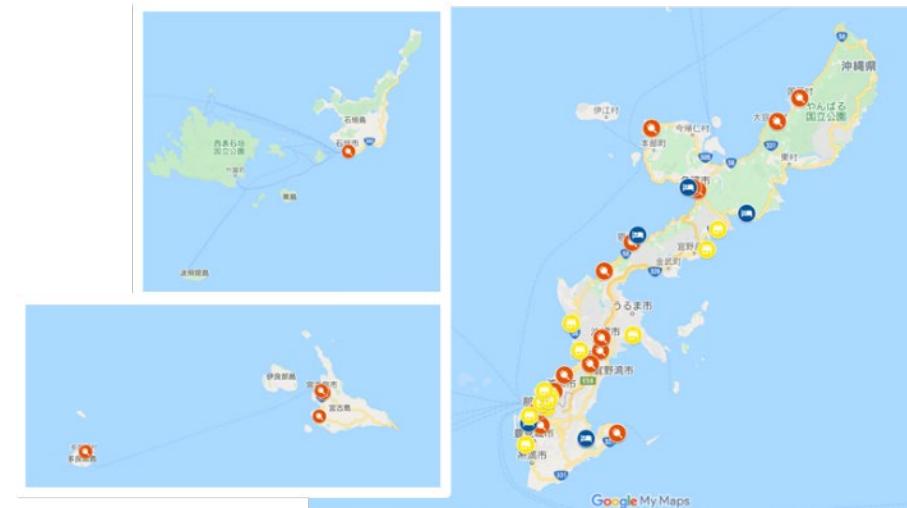
■施設整備（沖縄テレワーク推進事業費補助金）

R2年度は20施設の整備を補助。R3年度は約45施設を計画。



令和2年度整備施設の例。（現在、県内施設は約40）

ワーケーション施設MAP



■利用促進（沖縄テレワーク推進事業費補助金）

R2年度は21施設の利活用を補助。



令和2年度 モニターツアー例



令和2年度 セミナー例

■ワーケーション情報の発信

Webサイト+SNSで情報発信。イベントにも出展。



ポータルサイトの運営



R2年・R3年 ResorTech Okinawaブース出展